

Ⅱ. 2014年度の業績予想

1. 連結損益計算書
2. セグメント情報
3. 当期純利益および配当の推移
4. 成長に向けた取り組み～戦略投資の内容
5. 〔参考〕上期の業績見通し

1. 連結損益計算書

(単位：億円、%)

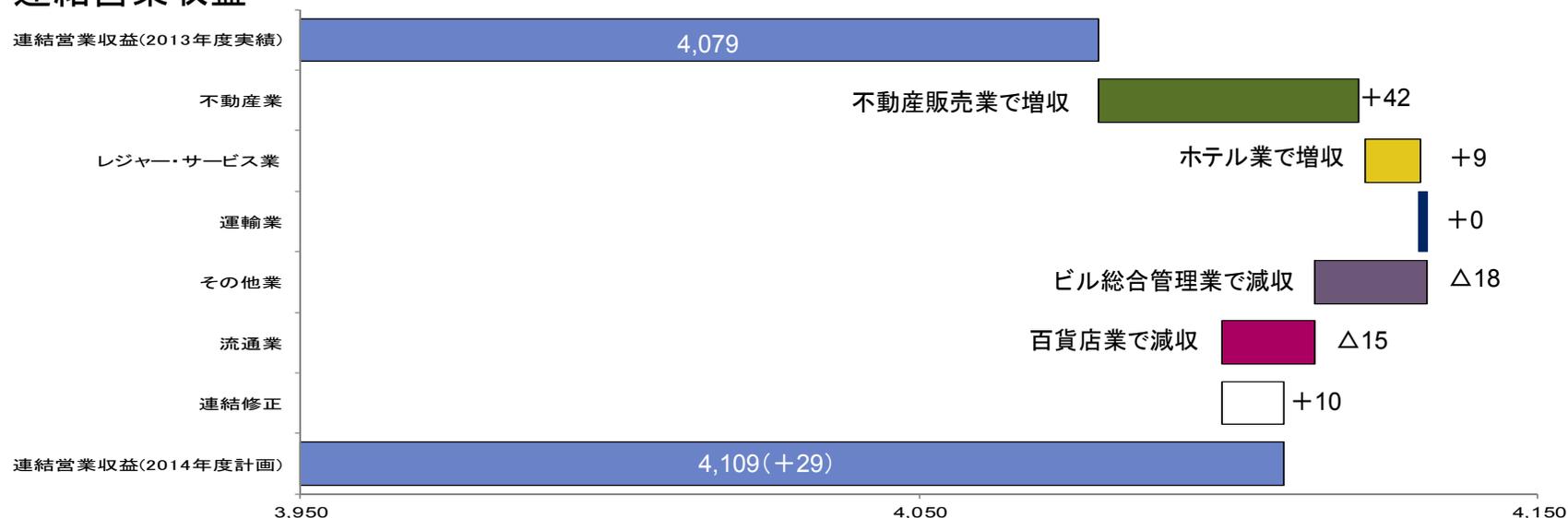
	2013年度 実績	2014年度 計画	増減 (増減率)	2014年度 見通し (2012.5.8公表)	差異 (差異率)
営業収益	4,079	4,109	29 (0.7)	4,144	△ 35 (△ 0.8)
営業利益	330	322	△ 8 (△ 2.6)	317	5 (1.6)
経常利益	302	292	△ 10 (△ 3.5)	276	16 (5.8)
当期純利益	161	170	8 (5.0)	161	9 (5.6)
EBITDA	674	683	9 (1.4)	674	9 (1.5)
減価償却費	339	357	18 (5.4)	352	5 (1.4)
資本的支出	388	618	229 (59.1)	523	95 (18.2)

(注) EBITDAは、営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額により算出している。

1-2. 営業収益・営業利益の変動要因（対前期比較）

1. 連結営業収益

(単位：億円)



2. 連結営業利益

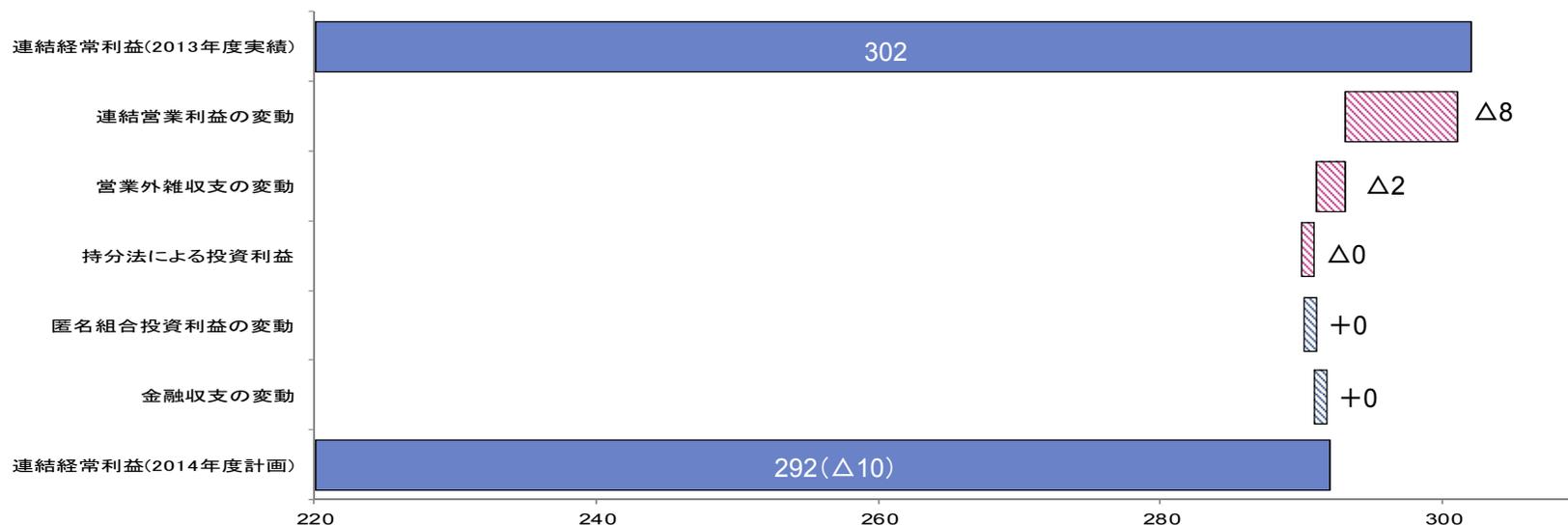
(単位：億円)



1-3. 経常利益・当期純利益の変動要因（対前期比較）

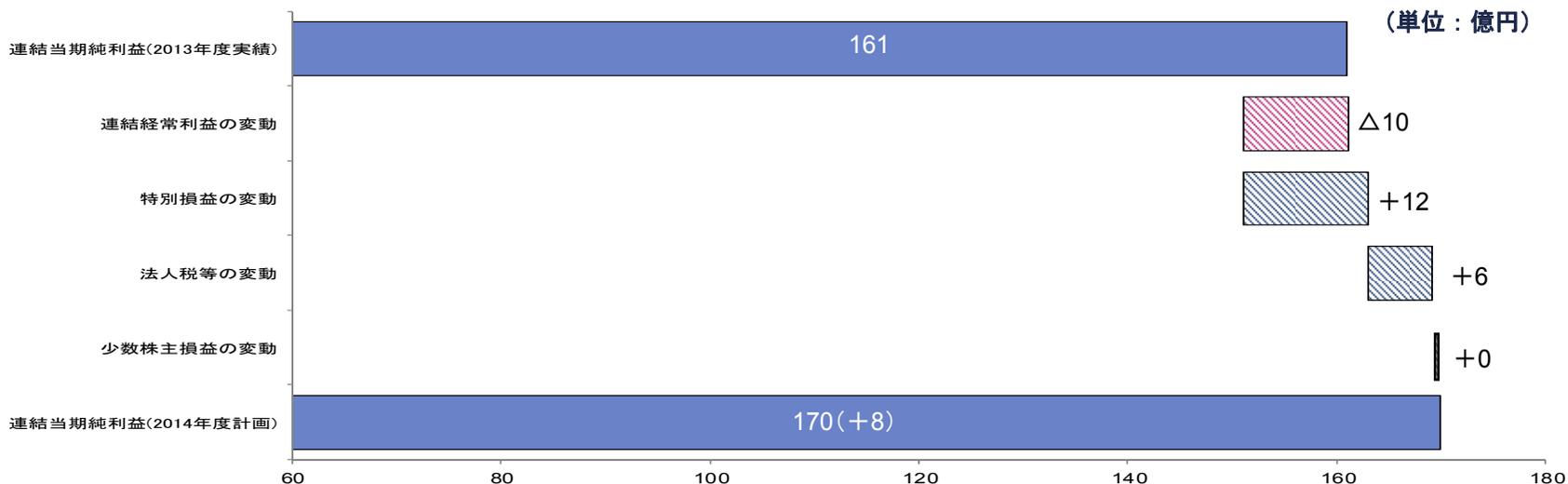
1. 連結経常利益

(単位：億円)



2. 連結当期純利益

(単位：億円)



2.セグメント情報(運輸業①)

(単位：億円、%)

	2013年度 実績	2014年度 計画	増減 (増減率)		増減要因
(鉄 道 事 業)	817	813	△	3 (△ 0.5)	次ページ参照
(バ ス 事 業)	339	341		1 (0.5)	下表参照
(タ ク シ ー 業)	129	130		1 (1.0)	
(そ の 他)	25	25		0 (2.0)	
(消 去)	△45	△44		1 —	
営 業 収 益	1,266	1,266		0 (0.1)	
営 業 利 益	116	114	△	1 (△ 1.7)	
減 価 償 却 費	235	242		7 (3.0)	
資 本 的 支 出	211	228		16 (7.9)	
E B I T D A	352	357		5 (1.5)	

参考：バス事業の事業別売上高

(単位：億円、%)

路 線	240	241		0 (0.1)	
高 速	52	53		1 (2.1)	

2.セグメント情報(運輸業②[鉄道事業運輸成績])

(単位：千人、百万円、%)

		2013年度 実績	2014年度 計画	増減 (増減率)	増減要因
輸 送 人 員	定 期	368,582	365,481	△ 3,101 (△ 0.8)	前年消費税率引上げ前の 駆け込み購入の反動減など
	(通 勤)	273,274	273,019	△ 255 (△ 0.1)	
	(通 学)	95,308	92,462	△ 2,846 (△ 3.0)	
	定 期 外	263,305	262,438	△ 867 (△ 0.3)	前年消費税率引上げ前の 駆け込み購入の反動減など
	合 計	631,887	627,919	△ 3,968 (△ 0.6)	
旅 客 運 輸 収 入	定 期	33,593	33,072	△ 520 (△ 1.6)	輸送人員の減など
	(通 勤)	29,833	29,424	△ 408 (△ 1.4)	
	(通 学)	3,759	3,647	△ 111 (△ 3.0)	
	定 期 外	44,707	44,590	△ 116 (△ 0.3)	輸送人員の減など
	合 計	78,301	77,663	△ 637 (△ 0.8)	

2.セグメント情報(流通業)

(単位：億円、%)

	2013年度 実績	2014年度 計画	増減(増減率)	増減要因
(百貨店業)	927	888	△ 38 (△ 4.1)	前年消費税率引上げ前の 駆け込み購入の反動減など
(ストア業)	370	369	△ 0 (△ 0.2)	
(書籍販売業)	98	102	3 (4.0)	
(駅売店業)	79	82	2 (2.9)	
(ショッピングセンター事業)	105	124	19 (18.0)	キラリナ京王吉祥寺通期寄与
(その他)	115	121	5 (4.9)	
(消去)	△ 64	△ 71	△ 6 -	
営業収益	1,632	1,617	△ 15 (△ 0.9)	
営業利益	49	42	△ 7 (△ 15.1)	
減価償却費	30	41	10 (35.4)	
資本的支出	40	67	27 (68.1)	
E B I T D A	80	83	3 (4.2)	

2.セグメント情報(不動産業)

(単位：億円、%)

	2013年度 実績	2014年度 計画	増減 (増減率)	増減要因
(不動産賃貸業)	302	298	△ 3 (△ 1.2)	
(不動産販売業)	124	174	49 (40.0)	リビタ 京王不動産
(その他)	10	13	3 (29.1)	
(消去)	△ 83	△ 89	△ 6	—
営業収益	353	396	42 (12.1)	
営業利益	102	103	0 (0.5)	
減価償却費	38	38	0 (0.5)	
資本的支出	86	163	77 (89.9)	
E B I T D A	145	145	0 (0.5)	

参考：不動産業の営業利益の内訳

(単位：億円、%)

不動産賃貸業	93	81	△ 11 (△ 12.1)	
不動産販売業	8	19	10 (119.0)	

2.セグメント情報(レジャー・サービス業)

(単位：億円、%)

	2013年度 実績	2014年度 計画	増減(増減率)	増減要因
(ホテル業)	442	446	4 (0.9)	プラザホテル
(旅行業)	162	167	4 (3.1)	
(広告代理業)	111	111	0 (0.1)	
(その他)	59	59	0 (1.5)	
(消去)	△96	△97	△ 0 —	
営業収益	678	687	9 (1.3)	
営業利益	47	52	4 (9.6)	
減価償却費	32	31	△ 0 (△ 2.6)	
資本的支出	52	78	26 (50.8)	
E B I T D A	80	84	3 (4.6)	

[参考] 京王プラザホテル(新宿)の客室稼働率〔累計〕

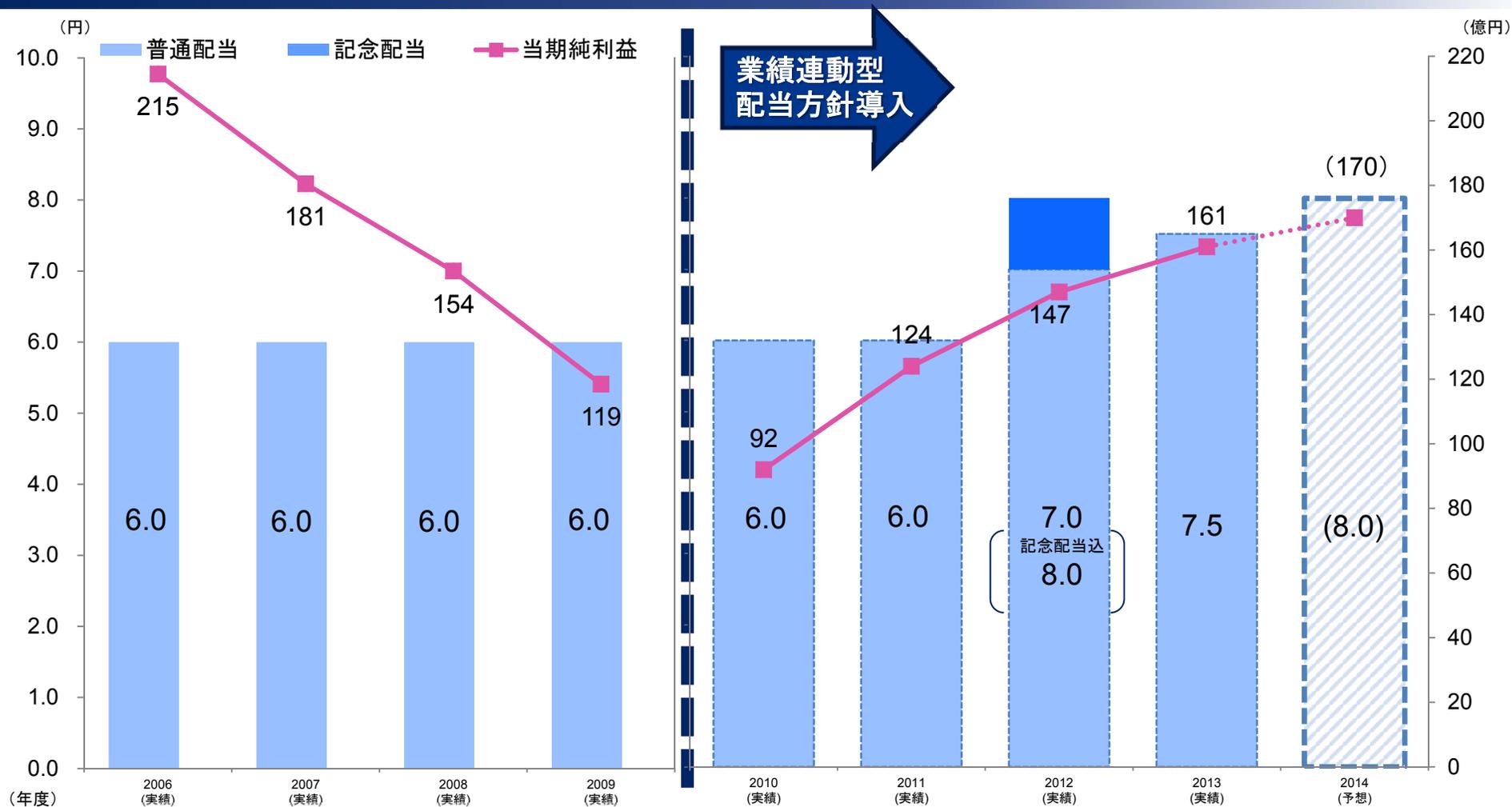
客室稼働率	88.1	86.4	△1.7P
-------	------	------	-------

2.セグメント情報(その他業)

(単位：億円、%)

	2013年度 実績	2014年度 計画	増減(増減率)		増減要因
(ビル総合管理業)	225	210	△	15 (△ 6.7)	受注減
(車両整備業)	83	81	△	1 (△ 1.8)	
(建築・土木業)	192	187	△	5 (△ 2.8)	
(その他)	61	65		3 (6.1)	
(消去)	△25	△25	△	0	—
営業収益	536	518	△	18 (△ 3.4)	
営業利益	17	11	△	5 (△ 32.9)	
減価償却費	3	4		0 (27.7)	
資本的支出	5	83		77 (1,315.3)	
E B I T D A	21	16	△	4 (△ 22.7)	

3. 当期純利益および配当の推移



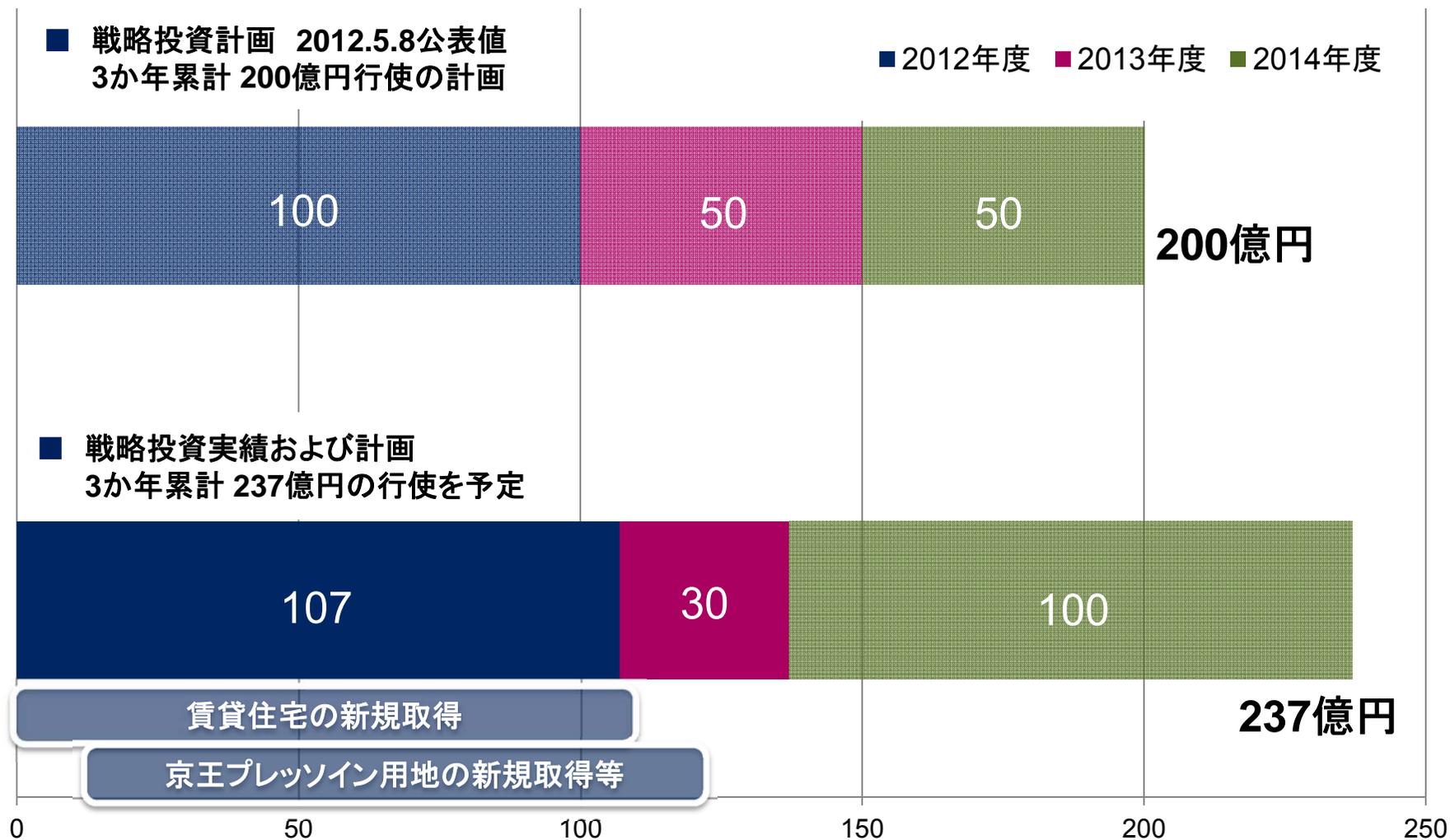
連結配当性向30%以上を目標に株主還元を継続

※2013年度の配当につきましては、本年6月開催予定の第93期定時株主総会に付議する予定です。

4. 成長に向けた取り組み ～戦略投資の内容～

- 有利子負債目標(※)の範囲内で、積極的な戦略投資を行っていく。

※中計における2014年度末残高:3,300億円



5.[参考]上期の業績見通し(連結損益計算書・セグメント情報)

(単位：億円、%)

	営業収益			営業利益		
	2013年度 上期実績	2014年度 上期計画	増減 (増減率)	2013年度 上期実績	2014年度 上期計画	増減 (増減率)
運 輸 業	633	637	4 (0.6)	84	76	△ 8 (△10.3)
流 通 業	782	776	△ 5 (△0.7)	26	20	△ 5 (△21.8)
不 動 産 業	171	177	6 (3.6)	55	51	△ 4 (△ 7.7)
レジャー・サービス業	338	345	6 (2.0)	26	28	1 (6.4)
そ の 他 業	200	194	△ 5 (△2.6)	△ 1	△ 0	1 —
連 結 修 正	△144	△147	△ 3 —	0	0	0 (27.5)
合 計	1,982	1,985	2 (0.2)	192	177	△ 15 (△ 7.9)

(単位：億円、%)

	2013年度 上期実績	2014年度 上期計画	増減 (増減率)
経 常 利 益	177	164	△ 13 (△ 7.4)
四 半 期 純 利 益	108	101	△ 7 (△ 7.0)